



2024年1月13日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2024年春闘No.3

2023年度推進ニュース⑩通算320号

発行責任者 小島 茂

川崎労連旗びらき83名参加・4年振りに飲食復活 能登半島地震被災者への支援と賃上げを確認！

川崎労連は、1月12日（金）2024年新春旗びらきを川崎産業振興会館ホールで開催し83名が参加しました。神奈川県南支部からは川崎労連幹事でもある金崎書記長はじめ合同支部の益山、河野、根井、和泉、赤羽の6名が参加しました。オープニングに先立つ国労の仲間のうたごえでは JAL 争議団の齋藤さんも加わり、1月2日に発生した日航機と海保機の



JAL 争議団の齋藤さん・左から2人目

2024年 川崎労連 新春旗びらき

1月12日(金) 川崎市産業振興会館・ホー



主催者挨拶する川崎労連・児玉議長

りに食べて飲んで歓談する旗びらきを開催できたことを冒頭で報告し、能登半島地震への支援を含めて労働者・労働組合の最大の力である団結と連帯を発揮しようと訴えました。

来賓の挨拶に移って最初に神奈川県南支部の伊藤副議長（建交労神奈川県本部委員長）が紹介されました。伊藤氏は、能登半島地震による凄まじい被害と羽田空港での大事故という不幸な年明けとなったなかで開催されている旗びらきであると指摘したあと、24年春闘に触れて政府も財界も賃上げの必要性を口にするなかで、事業者も労働者も圧倒的多数を占める中小企業での賃上げの実現、失われた30年を取り戻す春闘を呼びかけました。つづいて神奈川県労働センター川崎支所からは、中小企業対策や労働相談に対するいっそうの取組強化などを述べる挨拶がありました。



来賓挨拶する伊藤神奈川県南支部副議長

2024年 川崎労連 新春旗びらき
1月12日(金) 川崎市産業振興会館・ホー



来賓挨拶の最後には、日本共産党から畑野きみえ前衆院議員（次期衆院候補・写真左端）、むねた裕之川崎市議団長（写真左から2人目）、君嶋ちか子前神奈川県議（次期衆院候補・写真左から3人目）、片柳すすむ前川崎市議（次期衆院候補・写真右端）が登壇し、川崎市政をはじめ国政にかかわる問題・課題とともに春闘での連帯をはじめ総選挙に向けた決意などがそれぞれから述べられました。

鏡開き・乾杯・歓談・参加組織の紹介&決意表明 県南支部・金崎書記長はトラック春闘で決意！

旗びらきは、来賓の挨拶につづいて各組織・団体代表者（児玉議長、野村副議長、神奈川県労働連伊藤副議長、神奈川県労働センター川崎支所、日本共産党畑野きみえ前衆議院議員等8名）による鏡開きがおこなわれたあとに、児玉議長の発声で乾杯となり歓談へと移りました。

神奈川県南支部から参加した5人のお酒好きには待望のときです（金崎書記長は下戸です）。

お酒も入って和やかに歓談がすすむなかで川崎労連に加盟する各労働組合が順次紹介されて



鏡割りをおこなう各組織・団体8人の代表者



参加者待望の乾杯を行う児玉議長
って発言をしました。

参加者からは共感と激励の拍手が送られました。

その後も加盟組合の紹介と発言・歓談がおこなわれたあと、新春旗びらきは児玉議長の音頭で団結ガンバローを三唱し閉会しました。



発言をおこなう金崎書記長と上機嫌で歓談する神奈川県南支部の仲間

三唱し、旗開きを閉める川崎労連の仲間
児玉議長
の音頭で“団結ガンバロー”を

